

令和6年度滋賀県立膳所高等学校特色選抜

受検番号

総合問題Ⅰ【1枚目】

- * 答えは、全て、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。
- * 与えられたいくつかの事項のうちから答えを選ぶ場合は、記号で書きなさい。
- 注意 * 漢字は楷書、仮名遣いは現代仮名遣いで書きなさい。
- * 英語は、活字体または筆記体で書きなさい。
- * 問題用紙は4枚、解答用紙は2枚あります。

1 次の文章を読んで、後の1から15までの各問いに答えなさい。

著作権保護のため削除

著作権保護のため削除

わかまつえいすけ
(若松英輔『言葉の羅針盤』による。)

(注) 無機質な：生命感や情感を欠いていること 宮澤賢治：1896～1933、日本の詩人・童話作家
ジェームズ・ラブロック：1919～2022、イギリスの科学者
生ける：生きている 小林秀雄：1902～1983、日本の文芸評論家
ランボオ：1854～1891、フランスの詩人 生起：あられれ起こること

- 1 aからcまでの____線部について、カタカナを漢字に、漢字をひらがなに直して答えなさい。
- 2 ____線部①の「A」に入る慣用表現として最も適当なものを、次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 物を言う イ 物を言わせる ウ 物になる エ 物にする
- 3 ____線部②の「近代の生命観」とはどのようなものか。次の文の[]に、本文から抜き出した5字の表現を補充し、説明を完成させなさい。
[]にして生命を意味づけ、捉える見方。
- 4 ____線部③のように、筆者はあえて本を「書物」と呼んでいるが、それはなぜか。筆者が「物」という言葉をどのように捉えているかをふまえて説明しなさい。
- 5 ____線部④の「書物に記されている言葉を知るのではなく、生きてみる」とはどういうことか。説明しなさい。
- 6 文中の[B]に補充するのに最も適当な表現を、次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア ほとんど本能的に イ あくまで論理的に ウ かえって客観的に
エ きわめて能動的に

令和6年度滋賀県立膳所高等学校特色選抜

受検番号

総合問題 I 【2枚目】

7 線部⑤に「それとの出会いはときに人生の『事件』になる」とあるが、「人生の『事件』」がもたらすものは何か。その説明として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 今まで知らなかった言葉によって新たな世界が開き、自分の人生が大きな可能性に満ちていると気付く驚き。
- イ 今まで意識できなかった言葉と自分の内面が響き合い、確かな手応えをもって実感される喜び。
- ウ 数多くの言葉を知り自らの思いにぴったりと合う言葉を発見して、自己理解が深まっていく喜び。
- エ 言葉の持つ数多くの意味を知ることによって、狭かった視野が広がり世界の見え方が多様なものとなる驚き。

8 線部(あ)について、工業の原料やエネルギー資源として利用されるものを鉱産資源という。このことに関して、次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 表1は日本への主な輸出品目に鉱産資源を含む国についてまとめたものである。また、図1のアからキは、表1に記された7か国の首都の位置を示している。次のiとiiの国の首都を図1のアからキまでのの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- i マレーシア
- ii アラブ首長国連邦

表1

	日本への主な輸出品 (2021年)
アラブ首長国連邦	原油、揮発油
インドネシア共和国	金属鉱・金属くず、石炭、電気機器
オーストラリア連邦	石炭、液化天然ガス、鉄鉱石
ブラジル連邦共和国	鉄鉱石、鶏肉、とうもろこし
マレーシア	電気機器、液化天然ガス
南アフリカ共和国	銀と白金族、鉄鉱石、鉄鉱
ザンビア共和国	銅と同合金、葉たばこ、貴石

図1

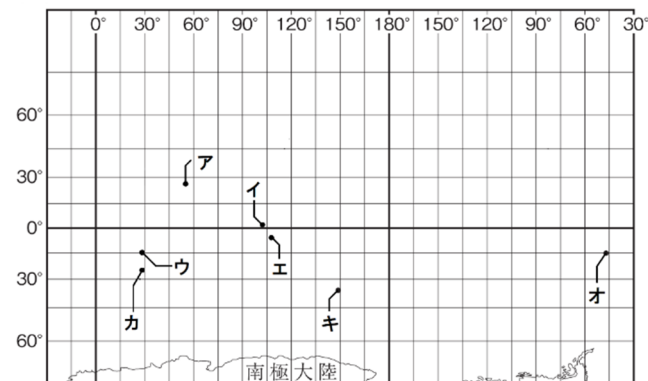
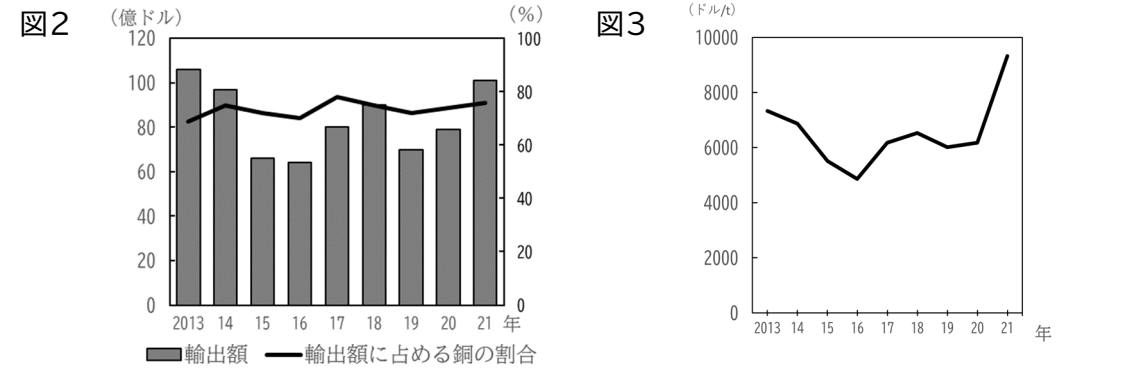


表1・図1 「データブック オブ・ザ・ワールド 2023年版」より作成

(2) 図2はザンビアの「輸出額と輸出額に占める銅の割合の推移」を、また図3は「銅の国際価格の推移」を示したものである。図2と図3から読み取ることができるザンビアの経済における課題を「国際価格」と「収入」の2語を用いて説明しなさい。



「国連統計部作成の商品貿易に関するデータベース」より作成 「世界銀行HP商品市場オープンデータ」より作成

9 線部(い)に関連して、次の歌の出典を答えなさい。

からころむ すそにとりつきなくころを
 可良己呂武 須宗尔等里都伎 奈苦古良乎
 (余)
 おきてそきぬや おもなしにして
 意伎弓曾伎怒也 意母奈之尔志弓
 (余)

10 線部(う)のふるさとである岩手県を旅した松尾芭蕉は、「夏草や 兵どもが 夢の跡」という句を残している。これに関連して、次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 松尾芭蕉が活躍した時代の文化を説明したものとして、最も適当なものを、次のアからオまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 将軍のおひざ元であった江戸を中心に地方にも広まった、庶民をも担い手とした文化
- イ 天下の台所といわれた大阪など上方を中心に、経済力や技術力を持つ豊かな町人による文化
- ウ 公家の文化と禅宗の影響を受けた武家の文化がまじりあった文化
- エ 来航した宣教師を中心に、ヨーロッパの影響を受けた文化
- オ 中国の文化を基礎にしながら、日本の風土や貴族の生活にあった独自の文化

(2) 松尾芭蕉はこの句を読んだ後、写真1の仏像がある寺院を訪れている。この仏像を納めた建物の名前を、その寺院名を含めて答えなさい。

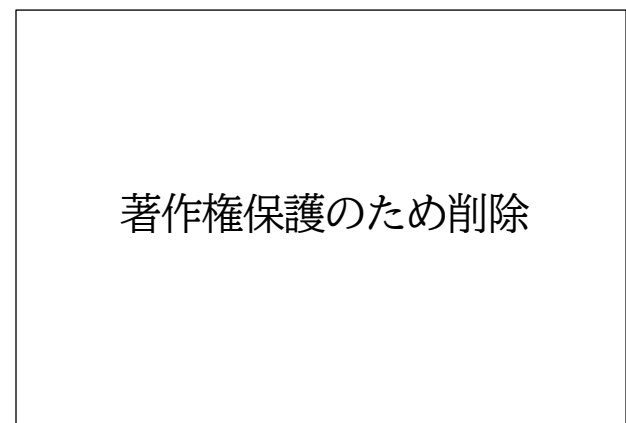


写真1

著作権保護のため削除

令和6年度滋賀県立膳所高等学校特色選抜

受検番号

総合問題 I 【3枚目】

11 線部(え)に関連して、日本における印刷物・書物としてはじめて出版部数100万部を超えた写真2の雑誌が創刊されたころの日本社会の様子を説明したものとして、最も適当なものを、次のアからオまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 国民が政治に参加する権利を求め、国会開設を主張する自由民権運動が始まった。
- イ 朝廷の権威を高め、外国勢力を排除しようとする尊王攘夷の考えがひろまった。
- ウ 国家総動員法が制定され、議会の承認なしに資源と国民を動員できるようになった。
- エ 労働争議が起きたり「全国水平社」ができたたりするなど、社会運動が高まった。
- オ 国民総生産(GNP)が資本主義国中で第2位になる一方、各地で公害問題が発生した。

写真2

著作権保護のため削除

12 線部(お)に関連して、生きることと働くことには深い関係がある。図4は、2020年の日本における年齢別の働いている割合(労働力率)を男女別にグラフ化したものである。男性の数値に比べると、特に女性の「25～29歳」から「30～34歳」にかけて、数値の落ち込みが大きくなっている。この理由を答えなさい。

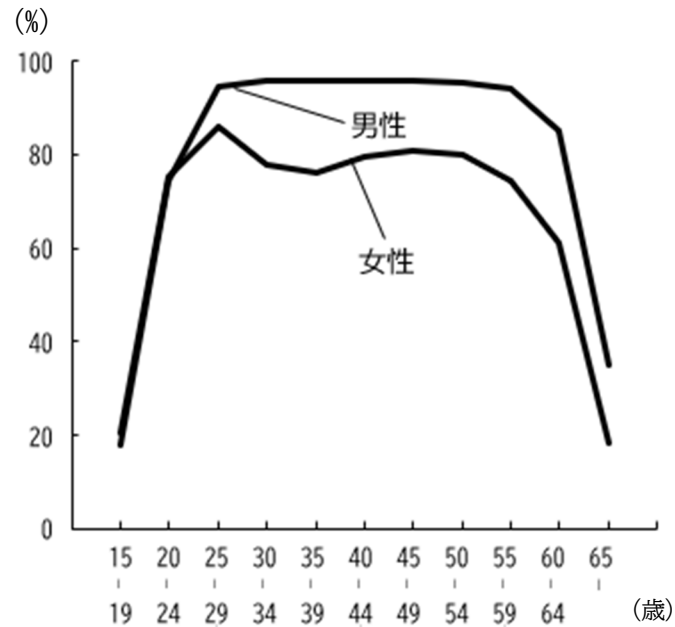


図4

「総務省統計局資料」より作成

13 線部(お)について、よりよく生きることは、今日、「社会権」として日本国憲法にも明記されている。この「社会権」を世界で初めて憲法に明文化した国を、略地図のアからオまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

略地図

1919年当時のヨーロッパ

著作権保護のため削除

14 線部(か)に関連して、「知る権利」を含む新しい人権について説明したものとして、誤っているものを、次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 新しい人権を保障する根拠となる日本国憲法の条文のひとつに、第13条の幸福追求権があげられる。
- イ 国民には知る権利が認められているので、情報公開法などに基づいて国や地方公共団体に対して情報の開示請求を行うことができ、国や地方公共団体が保有するすべての情報を閲覧することができる。
- ウ 私生活に関する情報を公開されない権利であり、自分についての情報を自分で管理する権利でもあるプライバシーの権利を実現するために、個人情報保護法などが設けられている。
- エ 自己決定権とは、個人の生き方や生活の仕方について自由に決定する権利のことであり、インフォームド・コンセントや臓器提供意思表示カードは自己決定権を尊重するためのものといえる。

15 線部(き)に関連して、世界の言語について説明したものとして、誤っているものを、次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア ヨーロッパの言語はおよそ3つの系統に分けることができ、北西部では英語やドイツ語などのゲルマン系言語が、南部ではイタリア語やブルガリア語などのラテン系言語が、東部ではロシア語やポーランド語などのスラブ系言語が話されている。
- イ サハラ砂漠より南のアフリカでは、民族によってさまざまな言語が使われており、同じ国内であっても互いに言葉が通じないことがあるため、植民地時代から使われてきた英語やフランス語が公用語になっている国が多い。
- ウ オーストラリアの公用語は英語だけであるが、テレビ放送やラジオ放送では英語以外の多言語放送が行われており、多文化に配慮した取り組みが行われている。
- エ かつてイギリスの植民地であったカナダでは英語が公用語とされてきたが、フランス語を話す人の割合が高い地域もあることから、フランス語も公用語と定め、2つの言語は対等であるとしている。

令和6年度滋賀県立膳所高等学校特色選抜

受検番号

総合問題Ⅰ【4枚目】

2 次の文章を読んで、後の1から8までの各問いに答えなさい。

Which color of the traffic lights tell us that we can cross the street? In Japan we call the color *ao*. It is the word for blue. However, foreign people living in Japan often get confused because the traffic lights actually look green and they are called green lights in English. Do you think the color of blue and the color of green look like the same color to Japanese people? Maybe they don't. When you cross the street in Japan, you will find that the color of most traffic lights is closer to green than blue. Also, Japanese children can tell the color of green from the color of blue when they learn colors, but when they learn traffic rules, they are taught by parents or teachers like this: "Go when the traffic light is blue. Stop if you can do so safely when the light is yellow, and stop when it's red." As for the go-ahead signal, you may think children are confused because [①]. Actually, they usually don't have any problems.

There are some other examples like this in Japanese. We use the word for blue to describe an apple, a vegetable, or many other things that look (②). In English, there is a proverb, "The grass is always greener on the other side of the fence." It means things other people have [③]. It is interesting to learn the word for blue is used to describe the grass in the Japanese proverb, *Tonari no shiba wa aoi*.

Why do we use the word for blue for green things? We can find the answer when we see the history of the Japanese language. Makoto Ooka, a famous poet, wrote about this. In ancient times there were not many words for colors in Japanese. The word for red, blue, black, and white were used. The word for blue covered a wide range of colors between black and white, such as blue, green, and indigo blue. Prince Shotoku used many colors to show the ranks of nobles, but green was not used for them. It is said that the color of green wasn't so striking to ancient Japanese people and it was (④) attractive to them than other colors. Later, the word for green was created. The color of green was used by Emperor Kotoku for the first time as one of the colors to show the ranks of nobles. He is known for the Taika Reform. However, the color of green was used for the lower ranks and that shows it was still not one of the colors people liked in those days.

It is also interesting to learn that colors have different meanings in each culture. Let's take a look at a Japanese word *aonisai*. It is written as 青二才 in *kanji* and means a person who doesn't have much experience. In English they use the word for green instead of the word for blue when they describe such a person. The following is one of these examples: ⑤ "The new pilot is still green." The English word blue doesn't have such a meaning. In this way, each culture has developed its own image of colors.

The color of blue is so popular in many countries that it is often used ⑥ [for / symbols / things / as / wish / of / we]. For example, the national flag of France is famous for its colors: blue, white, and red. The color of blue is the symbol of freedom. In some European countries, a lot of people now believe blue is a lucky color which brings us happiness. In a famous story called "The Blue Bird," Tyltyl and Mytyl traveled around to look for a blue bird.

The blue bird is believed to bring happiness. In addition, in some European countries, brides often wear something blue and hope they will have a happy life. It is said that this custom comes from one of the Mother Goose rhymes.

People's images of colors reflect their own culture. Learning about the image of colors is learning about our own culture and other cultures. By doing that, we can see a world we have never known and discover something new and exciting.

(注) get confused: 混乱する closer to ~: ~により近い tell~from...: ~と...を区別する
go-ahead signal: 進めの合図 confused: 混乱して describe: ~を描写する
proverb: ことわざ greener: より緑で覆われた fence: 塀 Makoto Ooka: 大岡信
cover: ~を含む range: 範囲 indigo blue: 藍色 Prince Shotoku: 聖徳太子
rank(s): 階級 noble(s): 貴族 striking: 目立つ Emperor Kotoku: 孝徳天皇
the Taika Reform: 大化の改新 the following: 次のもの in this way: このように
Tyltyl and Mytyl: チルチルとミチル (童話の主人公名)
is believed to~: ~すると信じられている bride: 花嫁
Mother Goose rhyme(s): 童謡「マザーグース」の詩 reflect: ~を映し出す

- [①]に入る最も適当な英文を次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア teachers don't teach them traffic rules at school in Japan
イ the color of the traffic lights they actually see seems different from the color they know as blue
ウ the color of the traffic lights is actually blue
エ the color of blue and the color of green look like the same color to them
- (②)に入る最も適当な語を本文中から1語で抜き出しなさい。
- 本文の内容に沿って、【 ③ 】に入る語句を4語以上で答えなさい。
- 本文の内容に沿って、(④)に入る最も適当な語を次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア quite イ not ウ less エ more
- 線部⑤について、本文の内容に沿って日本語に直しなさい。
- ⑥【 】内の語を意味が通るように並べかえなさい。
- 本文の内容と合うものを、次のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア There were only four Japanese words for colors in the time of Prince Shotoku and the word for green was one of them.
イ Prince Shotoku used the color of green to show the ranks of nobles for the first time in Japanese history.
ウ In some European countries, something blue is often worn to show that brides feel sad.
エ Learning about the image of colors opens our eyes to our own culture and other cultures.
- 次の英文を読み、あなたの考えを以下の条件に従って、15語から30語の英語で答えなさい。
・条件1: 最初に賛成か反対かを簡潔に述べること。
・条件2: あなたがそう考える理由を述べること。

We should use the word for green instead of the word for blue when we teach Japanese children the meaning of the colors of traffic lights.